

希望をともにつくりだす
横浜市立豊田小学校







豊田小学校

11月

がくしゅうげっかん

学習月間

校長室前

わが まま
我儘

わがまま

じぶんの心のなかの
さいだいの

敵 (てき)

わがまま

わがまま
じぶんの
さいだいの
敵 (てき)

ないことを

校長室前



テレビ朝会で紹介しました

わがまま

我儘

わがまま

テレビ朝会で紹介しました

わがまま

じぶんの心のなかの
さいだいの

敵（てき）

わがまま

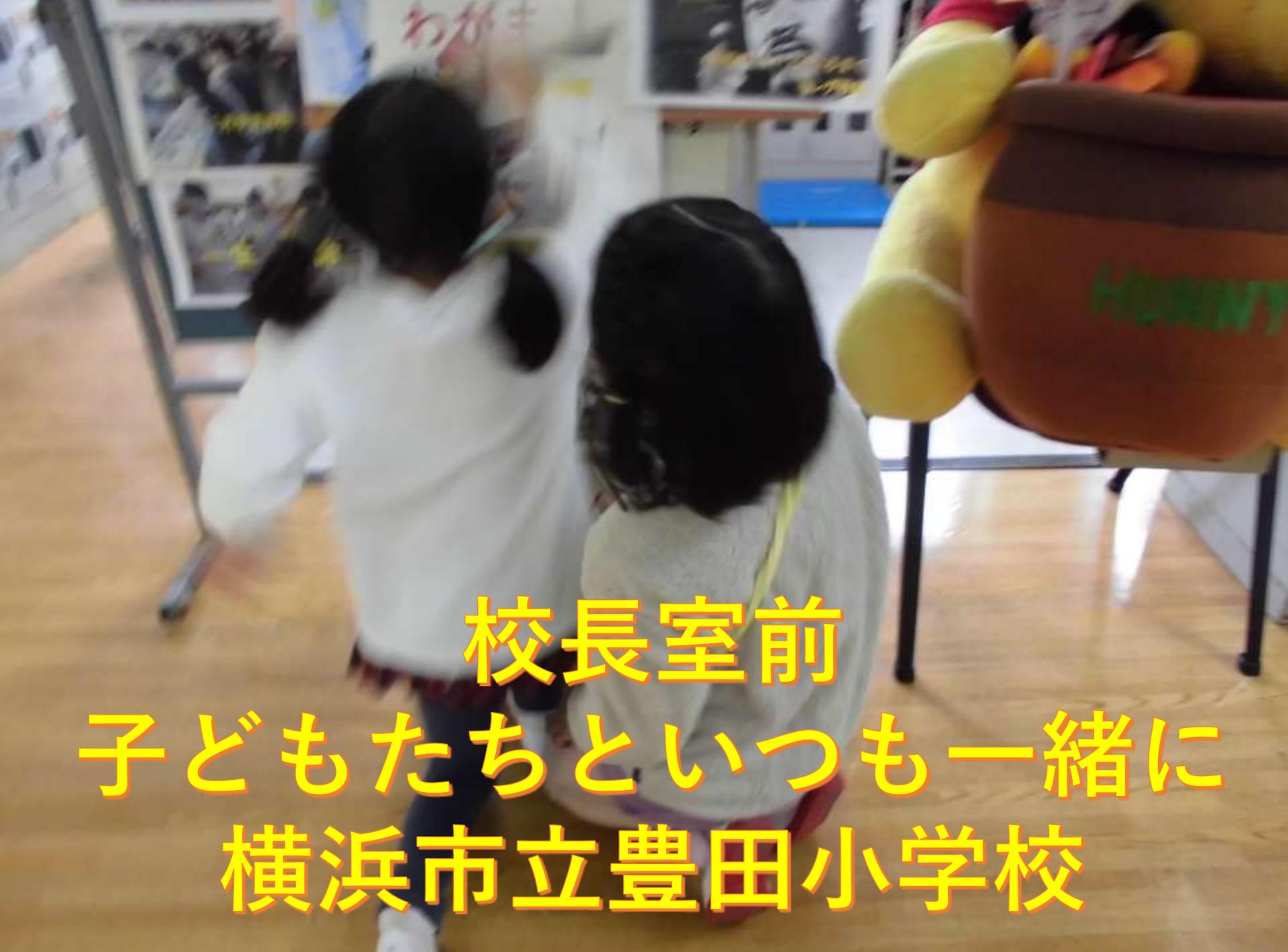
じいちゃん

だめ

テレビ朝会で紹介しました



校長室前
子どもたちといつも一緒に
横浜市立豊田小学校

A photograph showing two young girls in school uniforms sitting on a wooden floor. The girl on the left is wearing a white sweater and a dark skirt, and the girl on the right is wearing a white sweater and a pink skirt. They are both looking towards the right. In the background, there is a display board with photos and a large stuffed animal on a chair. The text is overlaid in yellow with a black outline.

校長室前
子どもたちといつも一緒に
横浜市立豊田小学校

A photograph of two children walking away from the camera down a school hallway. The child on the left is wearing a white sweater and dark pants. The child on the right is wearing a grey sweater and dark pants, and has a backpack. The hallway has a wooden floor and white walls. There is a green partition wall on the left side. The text is overlaid at the bottom of the image.

子どもたちといつも一緒に
横浜市立豊田小学校



校長室前
子どもたちといつも一緒に
横浜市立豊田小学校

11
学習

が まま
残 儘

が まま

心のなかの
いの
ま
の

11月学習月間



ないことを

ぶんたちの
ぶんたちで
つくる!

A group of children and an adult are gathered in a school hallway, looking at a display board. The display board is covered with various photographs and drawings. The children are wearing school uniforms, and the adult is wearing a black jacket. The hallway has large windows on the right side, and there is a table with a red and yellow object on it in the background.

**校長室前
子どもたちといつも一緒に
横浜市立豊田小学校**



みんなでつくる
安全・安心のまち

セーフコミュニティさかえ

みんなでつくる
安全・安心のまち

セーフコミュニティさかえ

みんなでつくる
安全・安心のまち

みんなで作る

安全・安心のまち



コミュニティさかえ

平成25年10月5日 認証

みんなで作る
安全・安心のまち



3年生

横浜市民防災センター一見学

ようこそ! -Welcome-

横浜市民防災センター
来場記念

2022年11月22日

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター一見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター一見学



横浜市民防災センター

横浜市民災害時における自助及び共助の推進に関する条例の一部改正されました。

- 1. 防災意識の向上
- 2. 防災情報の提供
- 3. 防災力の向上
- 4. 防災力の向上

お問い合わせ先: 横浜市民防災センター

10年見守り続けた住宅用火災警報器 もう少し

交換しましょう。

ガソリンを携行缶で購入される皆様へ

1. 本人確認 (運転免許証の提示など)
2. 使用目的の確認 (車行きのために)

販売記録を作成することをお勧めいたします。

横浜市立豊田小学校



豊田小学校

〒222-0292 横浜市磯子区磯子1-1-1

TEL: 045-651-1111

3年生 横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

広報宣隊
防センジャー



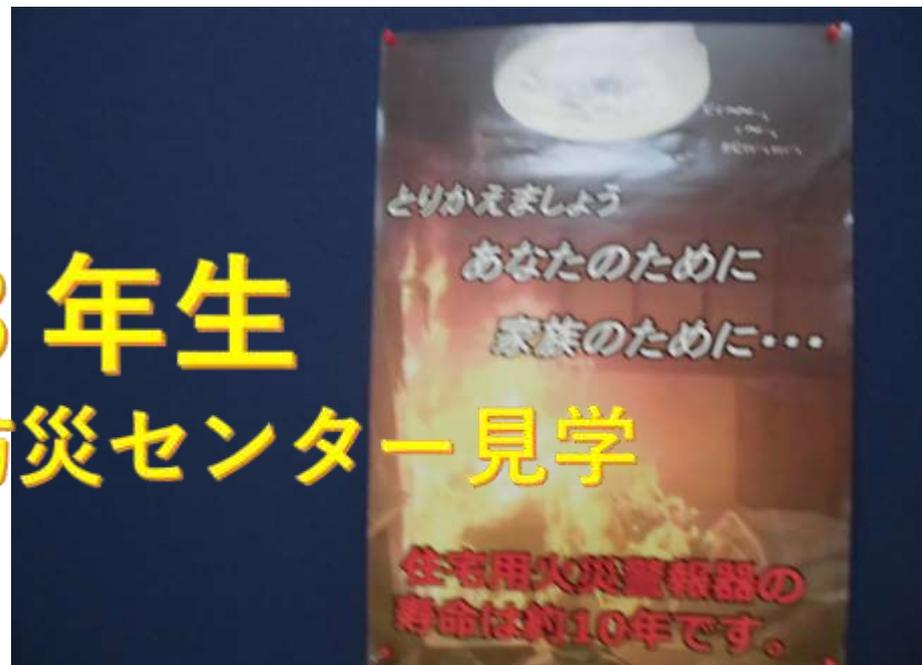
地震
の振動で建物の揺れ
観3分 定員15名

消毒済





3年生 横浜市民防災センター見学



横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校



ひとが 3年生

横浜市民防災センター一見学

ひとを

すく まち

救う街へ

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター一見学



横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学



地震シミュレーター
Earthquake Simulator

横浜市立豊田小学校

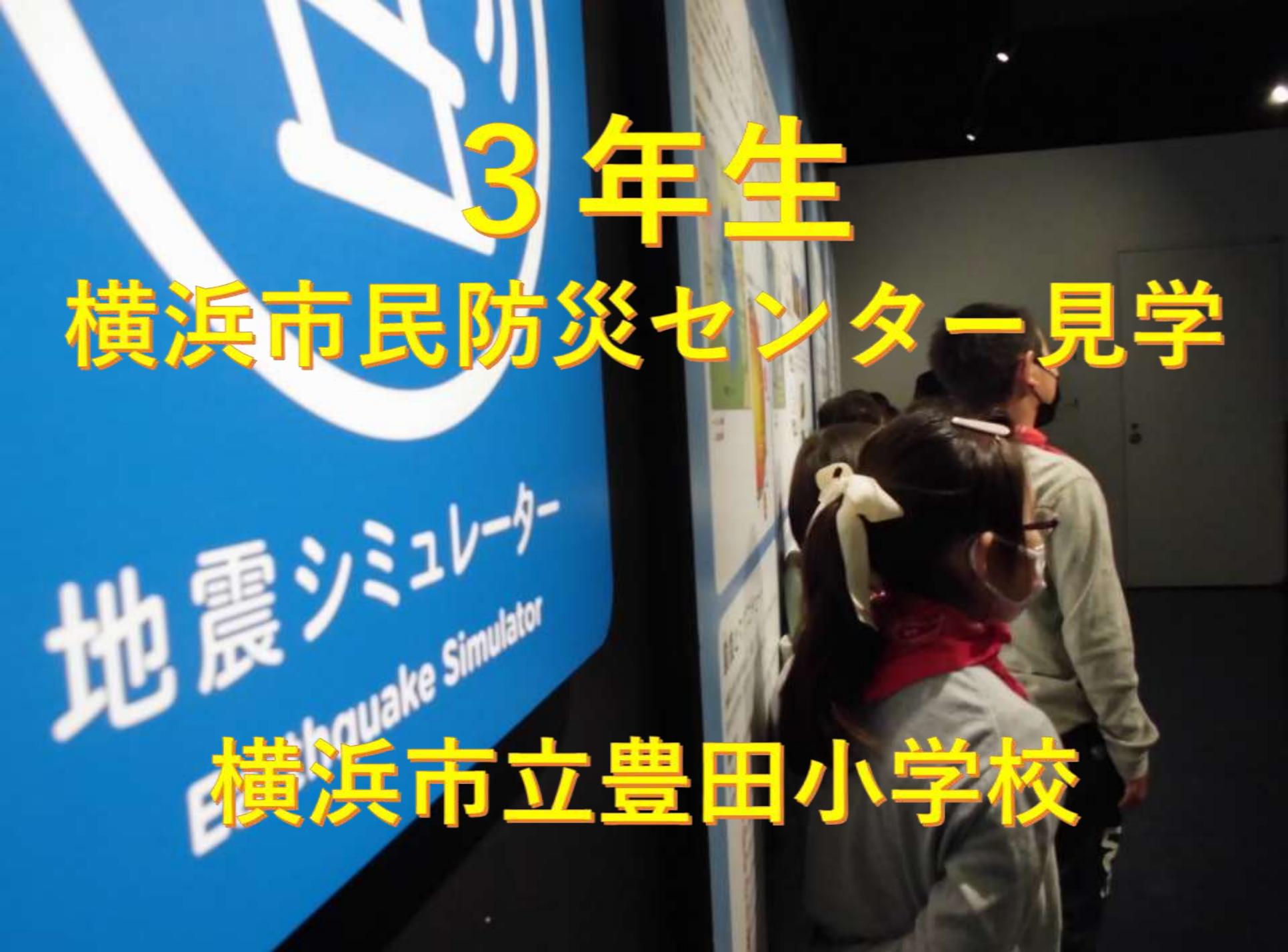


3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

寄りかからないでください。

The background image shows a museum exhibit. On the left, a large blue sign features a white graphic of a hand holding a globe. Below the graphic, the text '地震シミュレーター' (Earthquake Simulator) is written in white Japanese characters, with 'Earthquake Simulator' in English below it. On the right, several children in school uniforms are looking at a display on the wall. The scene is dimly lit, typical of a museum interior.

3年生

横浜市民防災センター見学

地震シミュレーター
Earthquake Simulator

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター一見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学



横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

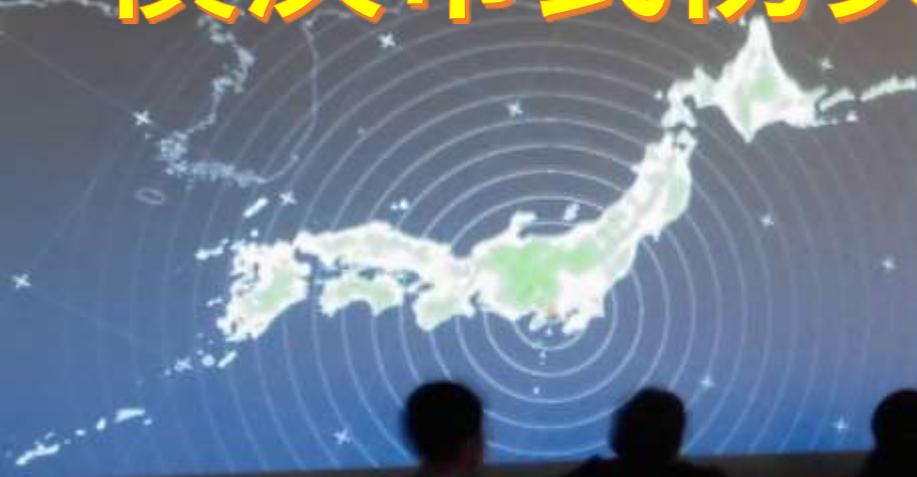
3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター一見学



関東大震災

(大正関東地震)

1923 (大正 12) 年 9 月 1 日 発生

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

地震シュミレーター

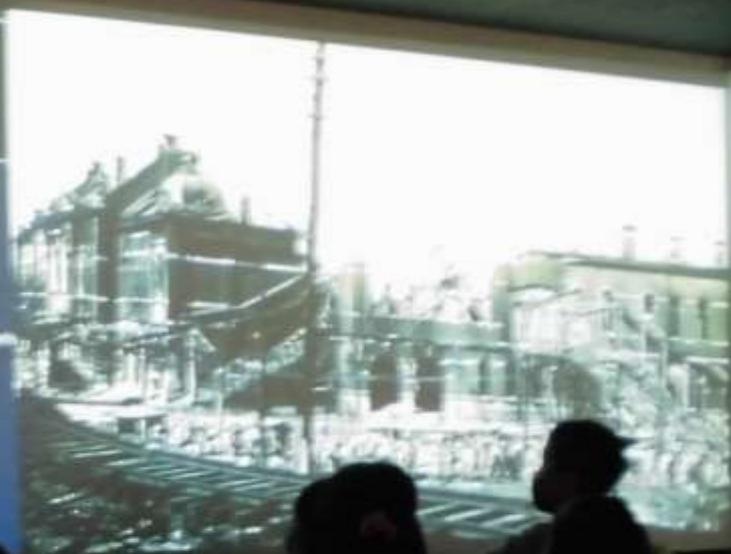
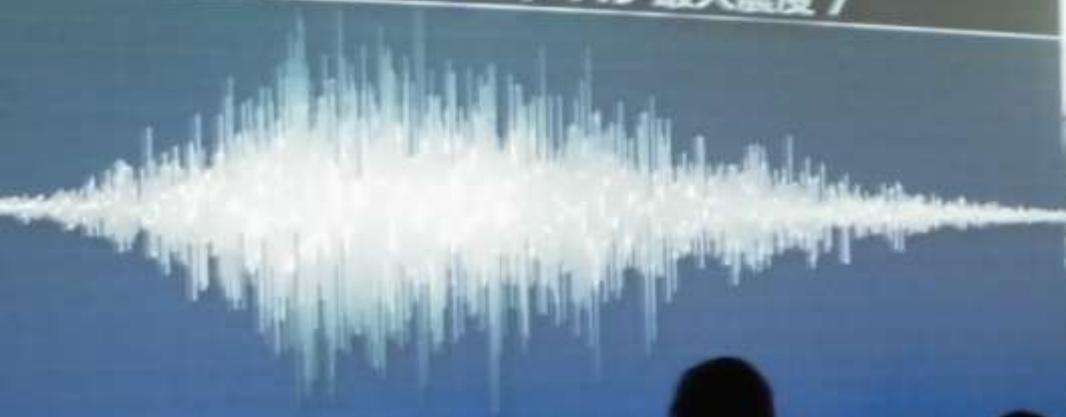
3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

関東大震災

マグニチュード7.9 最大震度7



地震シュミレーター



地震シュミレーター

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

A row of white protective helmets is lined up on a wooden table in the foreground. In the background, a group of children and an adult are gathered outdoors, possibly at a school or a community center. The scene is brightly lit, suggesting a sunny day.

3年生
横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校





3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校



3年生

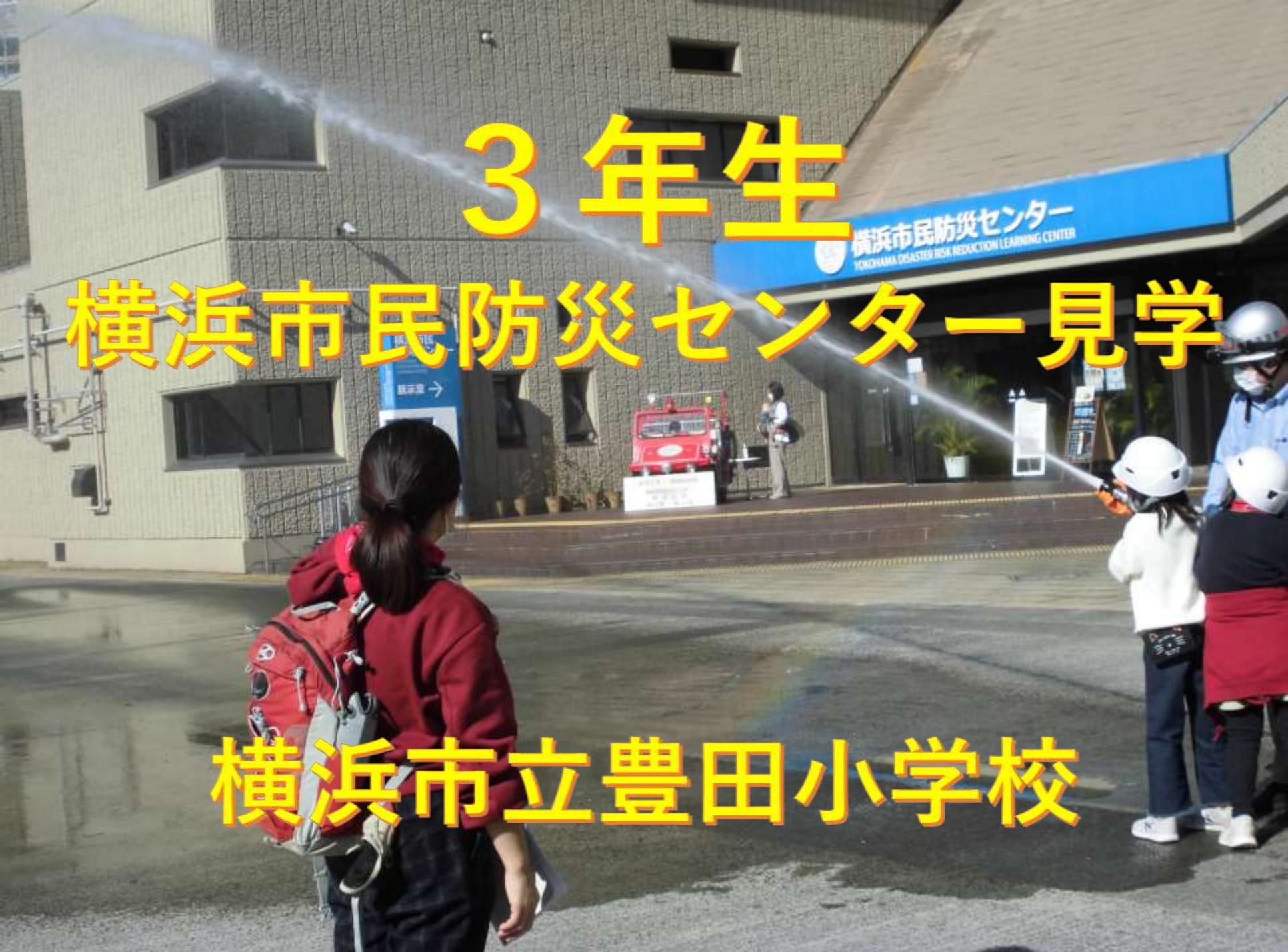
横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター一見学

横浜市立豊田小学校



3年生
横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター見学



横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター一見学



横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター見学

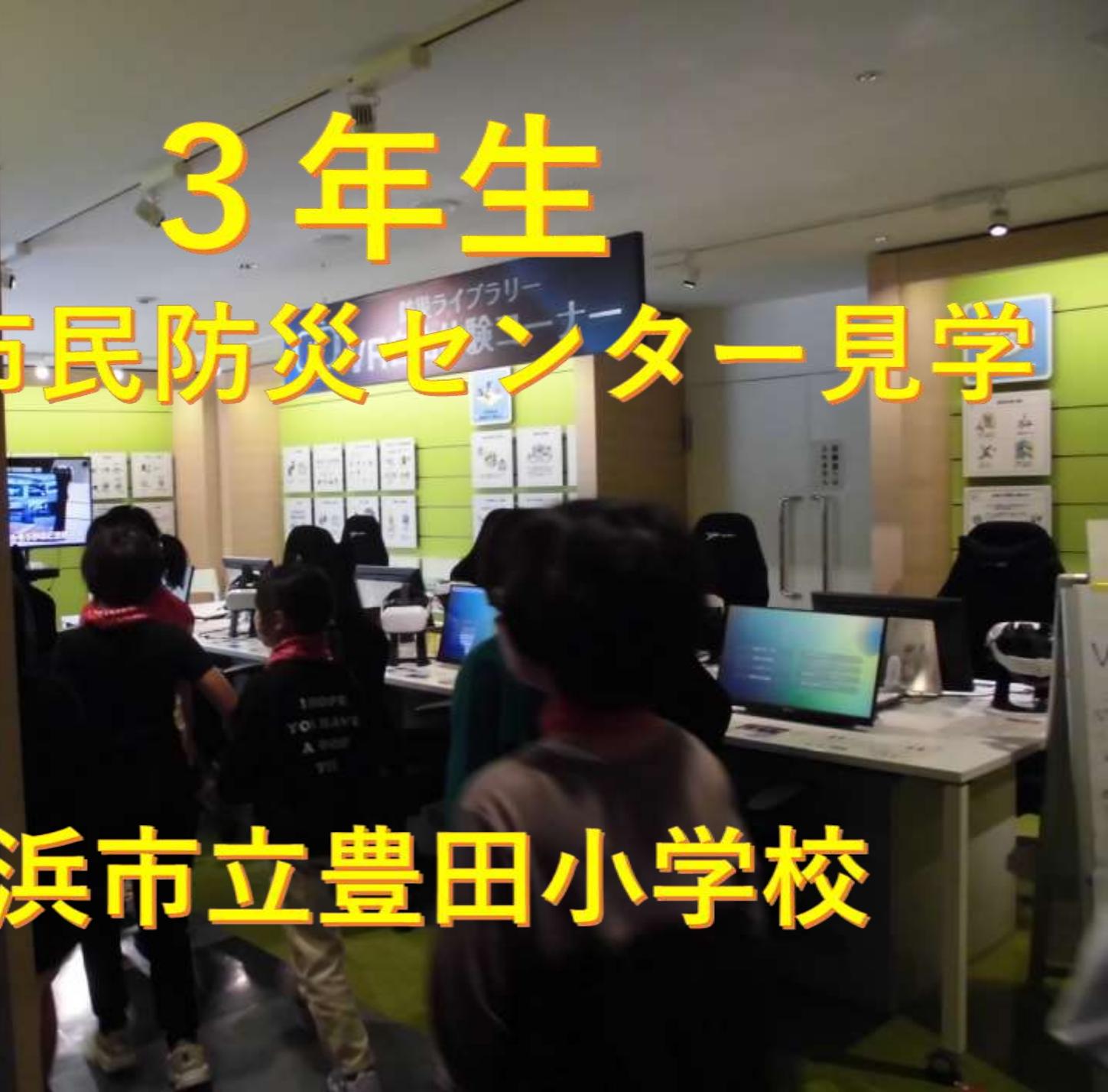
横浜市立豊田小学校

験

3年生

横浜市民防災センター一見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター一見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校





3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学



地震シミュレーター
Earthquake Simulator

横浜市立豊田小学校

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校



3年生

横浜市民防災センター一見学

1 日時
実施日時 11月22日(水) 午後6時開校

2 目的地 横浜市民防災センター
横浜市民防災センター 4-2 045-312-0119

3 目的
横浜市民防災センターへ見学を通して、防災に関心を持ってもらうこと。
社会科の学習と関連させる。

4 実施場所(前日まで) 045-312-0119

5 持ち物
①お弁当 ②お水 ③お菓子 ④お土産
⑤お財布 ⑥お薬 ⑦お財布 ⑧お土産 ⑨お土産
⑩お土産 ⑪お土産 ⑫お土産 ⑬お土産 ⑭お土産
⑮お土産 ⑯お土産 ⑰お土産 ⑱お土産 ⑲お土産
⑳お土産 ㉑お土産 ㉒お土産 ㉓お土産 ㉔お土産
㉕お土産 ㉖お土産 ㉗お土産 ㉘お土産 ㉙お土産
㉚お土産 ㉛お土産 ㉜お土産 ㉝お土産 ㉞お土産
㉟お土産 ㊱お土産 ㊲お土産 ㊳お土産 ㊴お土産
㊵お土産 ㊶お土産 ㊷お土産 ㊸お土産 ㊹お土産
㊺お土産 ㊻お土産 ㊼お土産 ㊽お土産 ㊾お土産
㊿お土産

6 予定表

時間	内容	時刻
1	いつも通り登校	8:15
2	しょうこう口集合	8:30
3	学校出発	8:45
4	フロードからかんこうバスに乗る	8:50
5	バスでいどろ	バスの中
6	横浜市民防災センター到着	10:15
7	横浜市民防災センター内見学	10:30
8	横浜市民防災センター内見学しゅうりょう	12:30
9	お弁当	12:40-13:20
10	横浜市民防災センター 出発 バスに乗る	13:45
11	バスでいどろ	バスの中
12	フロードからかんこうバス かいさん	14:30

※バス乗車の際は、7:45-8:00の間に学校に集合してください。

横浜市立豊田小学校

3年生

ぼうさい
横浜市民防災センター見学

令和4年 11月22日(火)



横浜市立 豊田小学校

↓ 災害シアター
Disaster Theater

→ 地震シミュレーター
Earthquake Simulator

→ 2階展示室
2F Exhibition Room

たいへんを、
たいけんしておまじゅう。

災害に強い人は、
災害をきちんと
こわがれる人だ。

自分を救えないと、
大事な人も救えないから。

災害さいがいはなくせない。
パニックはなくせる。

自分を救える人は、
誰かも救える人。



よこはま地震防災市民憲章 — 私たちの命は私たちで守る —

3年生

横浜市民防災センター見学

横浜市立豊田小学校

ここ横浜は、かつて関東大震災に見舞われ、多くの方が犠牲になりました。
大地震は必ずやってきます。その時、行政からの支援はすぐには届きません。
私たち横浜市民はそれぞれが持つ市民力を発揮し、一人ひとりの備えと地域の絆で大地震を乗り越えるため、ここに憲章を定めます。

穏やかな日常。それを一瞬にして破壊する大地震。大地震はいつも突然やって来る。今日かもしれないし、明日かもしれない。

だから、私は自分に問いかける。地震への備えは十分だろうか。

大地震で生死を分けるのは、運・不運だけではない。また、自分で自分を守れない人がいることも忘れてはならない。私は、私自身と周りの大切な人たちの命を守りたい。

だから、私は考える。今、地震が起きたら、どう行動しようかと。

不安の中の避難生活。けれどみんなが少しずつ我慢し、みんなが力を合わせれば必ず乗り越えられる。

だから、私は自分に言い聞かせる。周りのためにできることが私にも必ずあると。

東日本大震災から、私たちは多くのことを学んだ。頼みの行政も被災する。大地震から命を守り、困難を乗り越えるのは私たち自身。多くの犠牲者のためにも、このことを風化させてはならない。

だから、私は次世代に伝える。自助・共助の大切さを。

